

### 神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル  
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062  
メール:nenkinkanagawa@nifty.com

9月30日現勢 組合員 8,607名  
機関紙 5,329部  
年金改善署名 42,995筆 07.7署名 11,434筆

# 年金者しんぶん

神奈川県版 第239号 2008年10月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20協立第3ビル  
TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777  
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



## GWの母港化は認めない

9月25日、横須賀市民の安全・安心の願いを無視して、原子力空母が入港しました。  
早朝から観音崎公園で通過する「ジョージワシントン」に抗議のシュプレヒコールをぶつけました。  
米原子力空母11隻のうち米本土以外を母港とするのは初めてです。  
原子炉は2基で、熱出力は美浜原発1号炉に相当する約100万キロワット、東京湾内で核事故がおきれば3000万人

に放射能被害が及ぶと言われています。  
前日の夜、抗議の集會が開かれ、年金者組合本部の旗の下各支部から76人が駆けつけました。  
横須賀支部は、「空母阻止連」等の1週間にとつた駅前での宣伝・座り込みにも参加、入港当日には独自の宣伝を行いました。  
この日、市長選で蒲谷現市長を担ぎ、原子力空母容認を迫った小泉元総理が辞任を表明しました。  
(横須賀支部・原蓮郎)

### 計画は全組合員に周知 一定地域に全戸配布も

①支部の執行委員会(役員会)で、必ずサークル活動についての問題や報告を受けて、支部全体でサークル活動に責任を持つ。運営上の問題や指導者探しをサークル担当者だけに任せない。  
②組合員全員にサー



クル活動の計画を知らせる。サークルメンバーだけへの知らせでは、サークルづくりに話が弾む弾む  
③要望の強い支部間のサークルの交流、開基・将棋の県大会などについては、いきなり県全体を対象としては困難なため、小さな地域範囲の隣の支部ブロック、支部協の範囲からはじめ、これを将来的に全県規模で行えるようにしていきたい。  
④会場問題は個人宅利用には限界があり、一定数が

### 楽しくみんなが楽しめるサークルを

## 第1回支部交流集会以討議

9月22日、県本部文化部の主催で「サークル活動支部交流集會」が横浜地域職業訓練センターで開かれました。サークル運動には関心が深く、30支部から70人が参加。会場に座り切れないほどの盛況でした。  
集會では調査アンケート集計結果のデータをもとに「サークル運営のコツ、執行委員会のかかわりかた、リーダー・会場確保問題、未加入者への対応」などについて、2つの分科会に分かれ意見交換を行いました。  
発言内容はすべてを要約した資料は支部へ送付します。時間不足もあり解決方向全てが示されませんでした。今後の運動への生かす方として次のまとめがなされました。  
クル活動の計画を知らせる。サークルメンバーだけへの知らせでは、地域情報紙への掲載依頼なども積極的にを行う。  
③要望の強い支部間のサークルの交流、開基・将棋の県大会などについては、いきなり県全体を対象としては困難なため、小さな地域範囲の隣の支部ブロック、支部協の範囲からはじめ、これを将来的に全県規模で行えるようにしていきたい。  
④会場問題は個人宅利用には限界があり、一定数が

仲良しサークルに矮小化することになる。組織外の宣伝は公的機関の発行物(公民館便り・センター便り)への掲載を頼んだり、イベントなどのお知らせと同時に、一定地域への全戸配布、駅頭配布も行う。また地域情報紙への掲載依頼なども積極的にを行う。  
③要望の強い支部間のサークルの交流、開基・将棋の県大会などについては、いきなり県全体を対象としては困難なため、小さな地域範囲の隣の支部ブロック、支部協の範囲からはじめ、これを将来的に全県規模で行えるようにしていきたい。  
④会場問題は個人宅利用には限界があり、一定数が

### 総選挙と結びつけ 9000人の組織達成

いよいよ「秋の仲間づくり月間」が始まりました。後期高齢者医療制度廃止は、第22回高齢者大会でも確認され、全国で廃止の運動が展開されており、外添厚労大臣も「国民に受け入れられていない」と抜本見直しを言明せざるを得ない状況です。私たちの運動が、自公政府を追いつけています。今度の月間は総選挙と重なり、人との対話、交流が活発になります。

- ①県本部は2年後の20回大会までに高齢者比1%を達成する。
- ②今年度の月間では9000人を到達目標とする。
- ③各支部は「いつまで

### 秋の仲間づくり月間

に1%達成」かを決め、それにもとづき秋の月間目標を決める。そして全支部が目標を達成する。  
④同時に県の決めた「基準月間」を下回りしないよう目標を決める。  
⑤仲間づくり協力者を組織して取り組む。  
⑥10月目標、11月目標を決めてやりきる。  
⑦行政区ごとの支部建設に向け支部分割計画を明らかにして取り組む。  
⑧全支部に女性の会を結成する。未結成支部は「いつまでに結成する」計画を持つようにする。  
(県土志田書記長)

### 後期高齢者医療制度廃止 120万人の署名提出

国会で代表質問が始まった10月1日、国会前で中央社保協、国民大連、動労連、安井会、安保破棄中、中央労働法中、中央連絡会主催による集會「後期高齢者医療制度は廃止を求めよ」が行われました。



120万人の署名を積み上げ決起する。  
午後からは衆議院全議員控え室へ手分けして、「制度廃止」を要請しました。  
(兼子隆尚)

集まった公的機関利用が望ましい。学校を開放してもらっている(鎌倉支部)経験もある。  
施設不足、会場利用制限などは自治体への要求運動にする必要もある。これらを仲間増やしにつなげる。以上を第1回目の交流集會の確認としました。  
(県本部 兼子隆尚)





第20回定期大会は代議員178人が参加。

# サークルも仲間づくりもしっかり この秋9000人の県本部へ 第20回県本部定期大会

## 提出議案をすべて採択

9月16日、第20回神奈川県本部定期大会が横浜健康福祉センターで開かれ代議員133人をはじめ178人が出席。提出議案を満場一致で採択。その発言の一部を紹介します。

(敬称略)

### 参加したくなる行事 組合員も増える



支部 藤沢部  
藤沢部 藤松

藤沢は基準目標を達成しました。

組合員が参加したくなるようなことをやろうと月1回、映画上映会を始めました。20人ほどの参加でしたが、チラシをしながら折り返すなどして現在は65人ぐらいは当たり前前「シッコ」は135人になりました。チラシの裏に年金者組合の宣伝、申込書を記載。レク行事も計画的に行い、

熱川一泊で8人が加入。秋も150人を目標に頑張ります。

### サークル活動は仲間づくりの道具でない

多数のサークルで勢いがついていますが持続的に発展させる上で

難しさもあります。支部は現在618人で30のサークルを執行委員以外の人も指導に当たります。サークル活動は人間的な



支部 塚田達  
塚田達 古

要求で運動の柱です。仲間づくりの道具ではありません。平塚は一般組合員がこつこつ増やしています。

それは組合が楽しいから仲間を誘い、その人がまた友達を誘うからです。組合員の要求を捕えることで発展していくのです。リサイクルで資金



支部 相模原信夫  
相模原信夫 佐藤

成功という総括は検討すべきです。相模原はキッチンと動員に参加。資金も5分中3分金が、リサイクル運動で捻出。また中央機関紙は520人中400人が読み、還元金が月1万円。財政上大きい。仲間づくりは数字を下げて達成ではなく、目標は大きくしないと運動は小さくなる。来年中に

### 女性の力が発揮 新幹事が自信を持つ



支部 旭色由紀子  
旭色由紀子

女性の会の活動が大きく発揮されました。春は実増24人でうち女性20人。支部は319人に。女性の会は新幹事が多く、何をやるかをよく話し合っ

て、自信を持って一人一人が力を発揮し、総合力を高めています。仲間づくりは春の一泊会議が勉強になり感動しました。いま推進会議に女性の会三役も入り効果あげています。サークルでは団地に全戸配布で入会者が持続的に増えています。

### 我々の意見や抗議 どんどん電話をしよう



支部 川崎宮前福永祐司  
川崎宮前福永祐司

怒りが強い介護保険金の天引きでなく口座振り替えを掲げるべきです。天引きは夫婦別々の税金控除で増税になります。市役所、広域連合やテレビ局マスコミに抗議や番組によっては激励など。集会も大切ですがマスコミに無視されることも多い。電話を集中すれば効果も出ます。年をとると行動がにぶるが電話

## 大会に参加して

### 加員 の感想

◆組合の存在は大きい  
平塚 柳下フジエ  
初参加でした。みんな同年齢であるのに役員の方々と親しみが感じられませんでした。私は個人の所で働いていて、年金の不足分を払う時が子育て中で払えず無年金です。今の人は生活を保障する制度があり、話し合いの場があり幸せです。

◆安心の老後を  
茅ヶ崎 寒川 竹内一男  
初代議員での大会参加でした。議案もコンパクトでしたが、具体的内容の一つ一つが参加者の発言でかなり伝わり、午後の質疑討論で有意義でした。

◆機関紙の内容改善を  
川崎麻生 大蔵 健  
県本部第 20回定期大会の討論で、16人の発言者が支部の活動を紹介なさった。しかし、議案を支持するののか補強するのかわからない。強さの不明の発言がいくつかあり気になった。全体的には高齢者人口比1%の仲間を増やし、今年中に9000人の県本部を



会 治  
愛野 野

### 仲間づくり目標には 高齢者比1%を重視

サークルの数を増やす仲間づくりは同規模程度で目標達成の追求と同時に高齢者の比率を重視し、各自自治体の高齢者比1%達成をしっかりと目標に入れるべきです。20年の節目を迎え、仲間づくりの細かい取り組みと共に、組織を飛躍さ



後期高齢者医療制度に対する不服審査請求について、第一次は準備不足のため見送り、第二次提出のための準備を行っていたところ、7月30日突如県より書類提出方法を複雑にさせる不当な変更通知がありました。

この件について翌日県に不当性を申し立て、ほぼ要求どおりの譲歩を勝ち取りました。第二次不服審査請求書提出328件、郵送による提出6件、計334件と多数の不服意志表示がなされました。第三次提出は9月18日に当組合独自で行いましたが、悪天候等で参加

## 600人が川崎市庁舎を包囲 くらしを守れと総行動

市庁舎を取り巻き600人が参加しました。年金者組合は42人が

だまつ  
ていたら  
ダメー市  
民のくら  
し仕事危  
機突破  
30総行動  
が9月30  
日、市内  
4駅頭で  
の早朝宣  
伝から午  
前中の市  
役所座り  
込み行動  
と要請行  
動、昼休  
み報告集  
会など、  
参加し、集会に先立ち、川崎、武蔵小杉、溝ノ口、登戸の各駅の宣伝のあと、川崎市長に対する要望。国に対し、石油価格・生活物資の引き下げ等の緊急措置と庶民大増税や医療・福祉などの抜本的な改善を求めました。

緊急施策として、  
①当県の後期高齢者医療公益連合の保険料は、全国一高額な保険料を、東京都のように援助資金を拠出する改善を。  
②川崎市敬老バスを横浜市並みにすること。  
などを健康福祉課に申し入れ実現を迫りました。

(塚原信介)

## 不服審査請求は361件 総選挙勝利で廃止に

後期高齢者医療制度に対する不服審査請求について、第一次は準備不足のため見送り、第二次提出のための準備を行っていたところ、7月30日突如県より書類提出方法を複雑にさせる不当な変更通知がありました。

この件について翌日県に不当性を申し立て、ほぼ要求どおりの譲歩を勝ち取りました。第二次不服審査請求書提出328件、郵送による提出6件、計334件と多数の不服意志表示がなされました。第三次提出は9月18日に当組合独自で行いましたが、悪天候等で参加

(県本部 竹中建設)



# 1年間着実に前進

## 書記長まとめ8項目

大会では質疑5人、討論に18人が立ちました。いずれも議案を補強する立場のものでした。その主な内容は次のとおりです。

### 1、仲間づくり

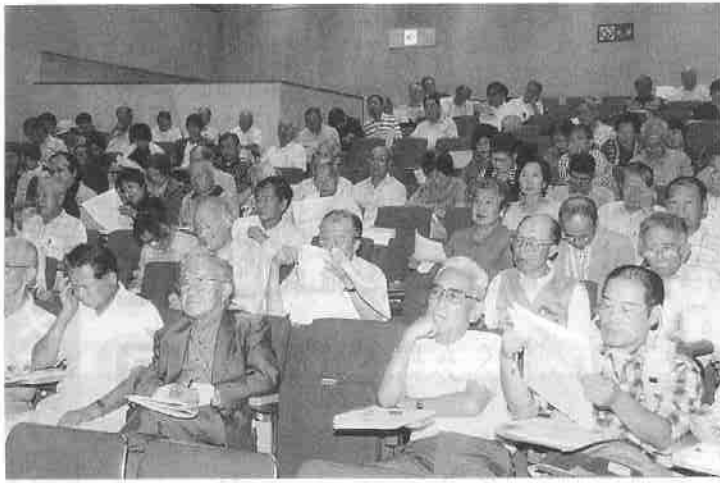
相模原では秋の月間で560人に到達し、来年中に高齢者1%達成をめざす。

藤沢では熱川への一泊旅行で8人が加入し、138人になり、秋の月間目標はすでに達成。みんなで頑張り150人にしました。

「基準目標」の追求と同時に全支部が高齢



土志田書記長



9000人の神奈川支部を真剣な討議

者比1%達成に真剣に取り組み必要がある。

### 2、組織づくり

港北では9ブロックに分けブロックのつどいを計画。3年で全てで開催できるように努力中。

### 3、機関紙、財政

相模原では5分會全てがユニースを発行。3分會でリサイクル活動(古紙回収等)、中央機関紙400人が購読し、還元金も大きい。

こうした組織、教育、財政確立の三位一体の取り組みが重要。

### 4、ボランティア活動

中原では、88歳の一人暮らしの女性に毎朝電話をかけ元気を確かめている。こうした血が通った取り組みを重視したい。

### 5、女性が元気

10月港北に待望の女性の会が誕生。どこでも女性が元気。さわやか女性のつどいの準備が進んでいる。成功を確信に。

### 6、制度政策要求

生活に合った物価スライドの実施等、現行の年金制度改善や相談活動が大切。高齢者の特性を生かして電話で行政に働きかけることも大切。

### 7、創立20周年

来年初立20周年を迎える。最低保障年金の創設、後期高齢者医療制度問題等、年金者組合の果たしてきた役割

### 8、その他

米原子力空母の母港化反対運動。労働共済の普及、議案に写真を

1%を達成したい。機関紙は支部と、5分會まで、女性の会で7紙発行し、支部活動を支えています。

ならかけられます。みんな政府や関係機関、マスコミに電話をしましょう。

ことも大切ですが、そのサークルにだけだけの人が参加しているかをつかむ必要もあります。

せるために活動はどうあるべきか、改善の方向もしっかり議論すべきです。愛川も頑張ります。

## 春の全国一拡大をバネに

### 高齢者比1%の組織へ

県本部執行委員長 田島 茂

組合員の皆さん第20回定期大会は成功裏に終わることが出来ました。

昨年の大会では役員が4割近くが入れ変わり、ベテランが引退しました。

県本部執行部も試行錯誤を繰り返しながら、そして全支部からの大きなご支援を頂き、歴史に残る前進を遂げた1年でありました。関わったすべての仲間の皆さんに改めて感謝と敬意を表します。

仲間づくりでは年間を通しますと、例年を下回るものですが、3月の「春の仲間づくり月間」を前にした一泊の



交流会以降を考えると、県本部全体が大きく変わり、春の月間だけを見れば、424人の純増と、全国一の拡

大をし、再構築の一步を踏み出した1年でありました。

昨年6月の中央本部の大会は、消えた年金問題もあって、初めて沢山のテレビカメラが入り放映されることになりました。

山のテレビカメラが入り放映されることになりました。今では各社からの取材の申込みが県本部にもあり、情報が双方で交流する状況になっています。

今は後期高齢者医療制度を廃止する運動や、消えた年金も1844万件も未解決など、引き続き組合の取り組み重要課題となっています。

消費税によらない最低保障年金を実現する問題も介護保険の改悪も、高齢者が望む解決を計るためには政治の変革が必要です。

再度の政権投げだし福田内閣から、麻生自公内閣に変わり総選挙は必至です。組合の掲げる要求を実現できる政策(マニフェスト)を掲げる政党、候補者はだれなのか。政権選択のマスコミ報道に惑わされず、高齢者の生活を守り、生き生き人生をすべての高齢者が実感できる、まともな政治をこの総選挙で実現しましょう。

そして当面9000人をさらに県本部20周年には、高齢者人口比1%の県本部を建設するために、すべての仲間の団結がますます強固になるよう共に頑張りましょう。



### 大会挨拶感謝 申し上げます

◆ご来賓(敬称略)  
篠塚中央本部委員長、神奈川県労働組合総連合山田事務局長、神奈川県社会保険推進協議会佐々木事務局長、神奈川県高齢期運動連絡会新倉事務局長、全日本建設交通一般労働組合神奈川地方本部伊東執行委員長、国民救援会神奈川県本部田村事務局長、日本機関紙協会神奈川県本部今井副理事長。

### ◆メッセージ

全日本年金者組合東京本部、同埼玉本部、全労連全国一般労働組合神奈川地方本部、かながわ生協労働組合、神奈川県建設労働組合連合会、神奈川県保険医療協会、神奈川県生活と健康を守る会連合会、神奈川民主医療機関連合会。

## 2008年度 皆さんの先頭に立って活動します (順不同)

- ◆執行委員長 田島 茂 (旭)
- ◆副執行委員長 虻川 十朗 (神奈川)
- 兼子 隆商 (平塚)
- 杉山 彰雄 (相模原)
- 竹中 健治 (中原)
- 松川千恵子 (旭)
- ◆書記長 土志田公佳 (磯子)
- ◆書記次長 阿部 進一 (多摩)
- 小原 健児 (鶴見)
- 松永 峻 (瀬谷)
- 塚原 信介 (川崎みなみ)
- 原 理代 (平塚)
- ◆会計 大貫多喜子 (横浜みなみ)
- ◆執行委員 飯島 明子 (小田原)
- 伊藤りつ子 (泉)
- 小野寺 晃 (保土ヶ谷)
- 菊池 清介 (愛川)
- 古賀 邦夫 (港北)
- 小宮山泰子 (茅ヶ崎寒川)
- 齋藤 信幸 (相模原)
- 杉沢 隆宣 (横浜金沢)
- 高岡 民子 (川崎麻生)
- 高津 博子 (港南)
- 高橋トシエ (伊勢原)
- 武田 信子 (戸塚)
- 津田 史子 (厚木)
- 新倉 泰雄 (横須賀)
- 永山 愛子 (川崎多摩)
- 細田とき子 (川崎幸)
- 宮沢幸太郎 (小田原)
- 宮本 時男 (藤沢)
- 八木 隆子 (津久井)
- 山内 寿代 (鎌倉)
- 若井吉太郎 (秦野)
- ◆会計監査 藤山 勇 (旭)
- 林 清人 (泉)



# さわやか女性のついで

## 成功に向け準備も万全

### 10・16「揆」なのだソングで盛り上げ

9月26日、横浜地域職業訓練センターで、午前10時から午後5時までの間に「さわやか女性のついで」実行委員会。午後は幹事会が開かれました。実行委員会では、それぞれの任務分担の確認を一つ一つやりました。なにしる当日は1000人近い人が集まるので、受付係はしっかりと混乱なく入場してもらおうか机の配置手順を、弁当係は短時間に間に合うように準備を、問答係は各支部に弁当を渡すか提案し確認して

## 怒りの嫉妬山大集会

### 530人が「医療」廃止で決起

午後9時、横浜地域職業訓練センターで、午後9時から10時までの間に「さわやか女性のついで」実行委員会。午後は幹事会が開かれました。それぞれの任務分担の確認を一つ一つやりました。なにしる当日は1000人近い人が集まるので、受付係はしっかりと混乱なく入場してもらおうか机の配置手順を、弁当係は短時間に間に合うように準備を、問答係は各支部に弁当を渡すか提案し確認して

## 後期高齢者医療制度 廃止反対者に 議席を許すな

### 議席を許すな

私の今までの人生の中で、自公政権の政策に同調できたことは全くありませんでした。特に今度の後期高齢者医療制度ぐらいいくらに反対はあります。75歳以上に加齢しただけで、別枠の保険制度に困らむという、世界に例のない差別医療制度です。

私の友人で「主な収入は年金で、102歳になる母と75歳の妻の3人暮らし、昨年まで保険料は7万5千円でしたが、この制度になり、3人で年額13万5千円と約1.8倍になりました」と怒りが納まりません。

## 論壇

私の友人で「主な収入は年金で、102歳になる母と75歳の妻の3人暮らし、昨年まで保険料は7万5千円でしたが、この制度になり、3人で年額13万5千円と約1.8倍になりました」と怒りが納まりません。

明日の政治を変える事は私たちの考え方一つで変えられます。きたるべき総選挙は、自公政治を断ち切る世直し最大の機会です。今度こそ庶民・社会的弱者の視点で政治を行う勢力を、皆の力で打ち立てましょう。



日本年金者組合 後期高齢者医療制度は中止・撤回を! 全日本年金者組合神奈川本部



日本年金者組合 後期高齢者医療制度は中止・撤回を! 全日本年金者組合神奈川本部



日本年金者組合 後期高齢者医療制度は中止・撤回を! 全日本年金者組合神奈川本部

ヨーロッパ・カナダ・コスタリカなど医療費無料が世界の大勢です。一時私たちの運動と世論の高まりの中で、二度目の総理丸投げの時、外務厚労大臣は「国民に受け入れられにくいこの制度は廃止したほうが良い」と確かに言いました。

「年金者から税金を取るか」「高齢者いじめの税制やめよ」むしろ

「年金者から税金を取るか」「高齢者いじめの税制やめよ」むしろ

「年金者から税金を取るか」「高齢者いじめの税制やめよ」むしろ

「年金者から税金を取るか」「高齢者いじめの税制やめよ」むしろ

## 深い緑に囲まれて 美酒も良しの納涼会

### 神奈川年金者文芸

### 82歳女性の発言がガツン

### 元気をもたらった高齢者大会

サークル活動の充実などで新しい仲間が増えている。瀬谷支部で、お互いのふれあいを深めようと8月31日、緑の深い「こどもの森園」で納涼の集いを開きました。手作りの料理を持ち寄り、鉄板やコンロを担ぎ込んでやきとり、やきそばもたつぷり。ほどよい美酒にカラオケも盛り上がり、のぞき込んだ友人も組合加入を快諾してもらいました。最後はさわやか女性の会で披露する「瀬谷音頭」を輪になって踊り、初参加の組合員も年金者組合は楽しい。私も仲間を誘

から。神奈川は35人。主催者(年金者組合中央)・歓迎・連帯のあいさつの後、全国に500余ある「嫉妬山伝説」の中から2つの長野伝説が寸劇で紹介されました。続いて、11・24「日本のうたごえ祭典」1000人の高齢者うたごえ代表合唱団が音頭をとって、「鐘の鳴る丘」替

「軍国主義教育の恐ろしさ、戦争の恐ろしさ、戦後の混乱の中の苦しい生活、そしてその原因を知っている私たち高齢者が、長生きして多くの知らない人たちに知らせる使命があります。私は今憲法9条を守る会の地域のいくつかをまとめる事務局長をやっています。みなさん、自分の子や孫に伝えてますか。私たちが死んだら伝える人がだんだん少なくなるんです。だから、平和憲法を守り「早く死ね」という後期高齢者制度を廃止に追い込み、長生きして「知っている」私たちが伝える活動こそ高齢者の生き甲斐ではないですか」

私の考えがいかにか「現実逃避」だったかと反省させられました。高齢者大会の分科会のことです。今こそ高齢者が活動できる「チャンス」なんだと改めて知りました。また原本部が多くの人参加を考えると、参加費を安くするためバスにしたことで、到着が若く遅れたという事はありました。したが、バスの中で「感想」を述べあう交流ができたことは大変良かったです。実行委員の皆さんご苦労さんでした。(川崎中原 坂田茂)

神奈川年金者文芸 (俳句) 平塚支部 坪井 稔恭 白い腹さらして蝉のぼさど落つ 平塚支部 露木 茂子 秋晴れの空一枚の青さかな 平塚支部 高橋 福松 秋風やメディアが煽る総選挙 川崎支部 吉田 一夫 特攻を誉めるが能か秋思なる 横浜北支部 萩の花少しだけ師に心寄せたき 川崎麻生支部 阿部 和子 運動会近し旗作る孫娘

「女性をついで」参加の練習も

「女性をついで」参加の練習も

「女性をついで」参加の練習も